

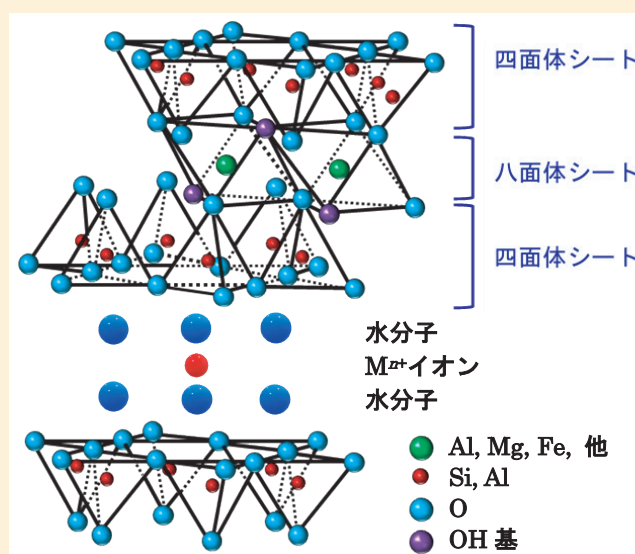
Color Gallery

ヘッドライン

粘土の不思議

粘土鉱物の構造と化学

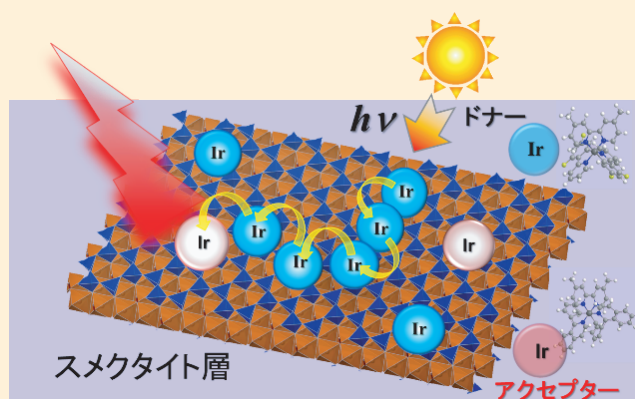
山崎淳司



■ 2:1 型構造の粘土鉱物の結晶構造モデル (P356, 図 1)

今、見直される粘土化学

田村堅志



■スメクタイト表面のIr錯体(Ⅲ)の光エネルギー集約 (P370, 図2)

平滑なスメクタイト表面に吸着したドナー分子が吸収した光子エネルギーは、隣接するアクセプター分子によって捕捉されるまで他のドナー分子の間を移動する。

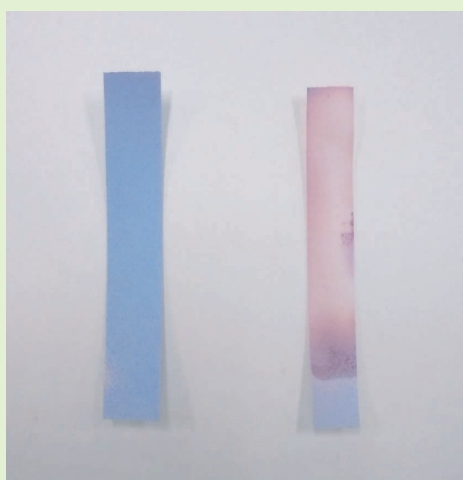
Color Gallery

実験の広場

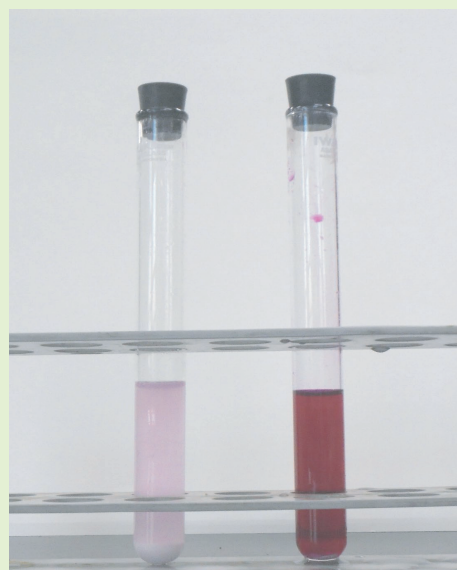
ビギナーのための実験マニュアル

炭酸水素ナトリウムの熱分解 —発生した気体の調べ方の工夫—

莊司隆一



■ 塩化コバルト紙の変化の様子 (P373, 写真 2)
(左) 水をつける前, (右) 水をつけた後

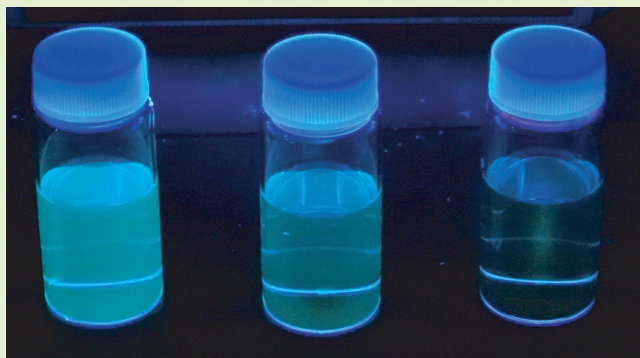


■ フェノールフタレイン溶液を加えたときの変化の様子 (P373, 写真 3)
(左) 炭酸水素ナトリウム (重曹), (右) 炭酸ナトリウム

論文

サレン型シッフ塩基亜鉛(Ⅱ)錯体配位子を用いた銅(Ⅱ)イオンの定量 —配位子の合成と生徒実験での活用—

川端涼太, 松岡雅忠, 秋津貴城



■ 銅(Ⅱ)イオンの増加による消光の変化 (P390, 図 4)
(左…配位子だけの溶液, 中…配位子が過剰な状態 (銅(Ⅱ)イオン濃度 1.25×10^{-5} mol/L), 右…配位子と銅(Ⅱ)イオンが等量な状態 (銅(Ⅱ)イオン濃度 5.00×10^{-5} mol/L))